

アシックス CFP表示の取組について

株式会社アシックス
サステナビリティ部



ASICS Founding Philosophy:

Anima Sana In Corpore Sano
A Sound Mind in a Sound Body



People(人と社会への貢献)とPlanet(環境への配慮)において
優先する社会課題を解決する

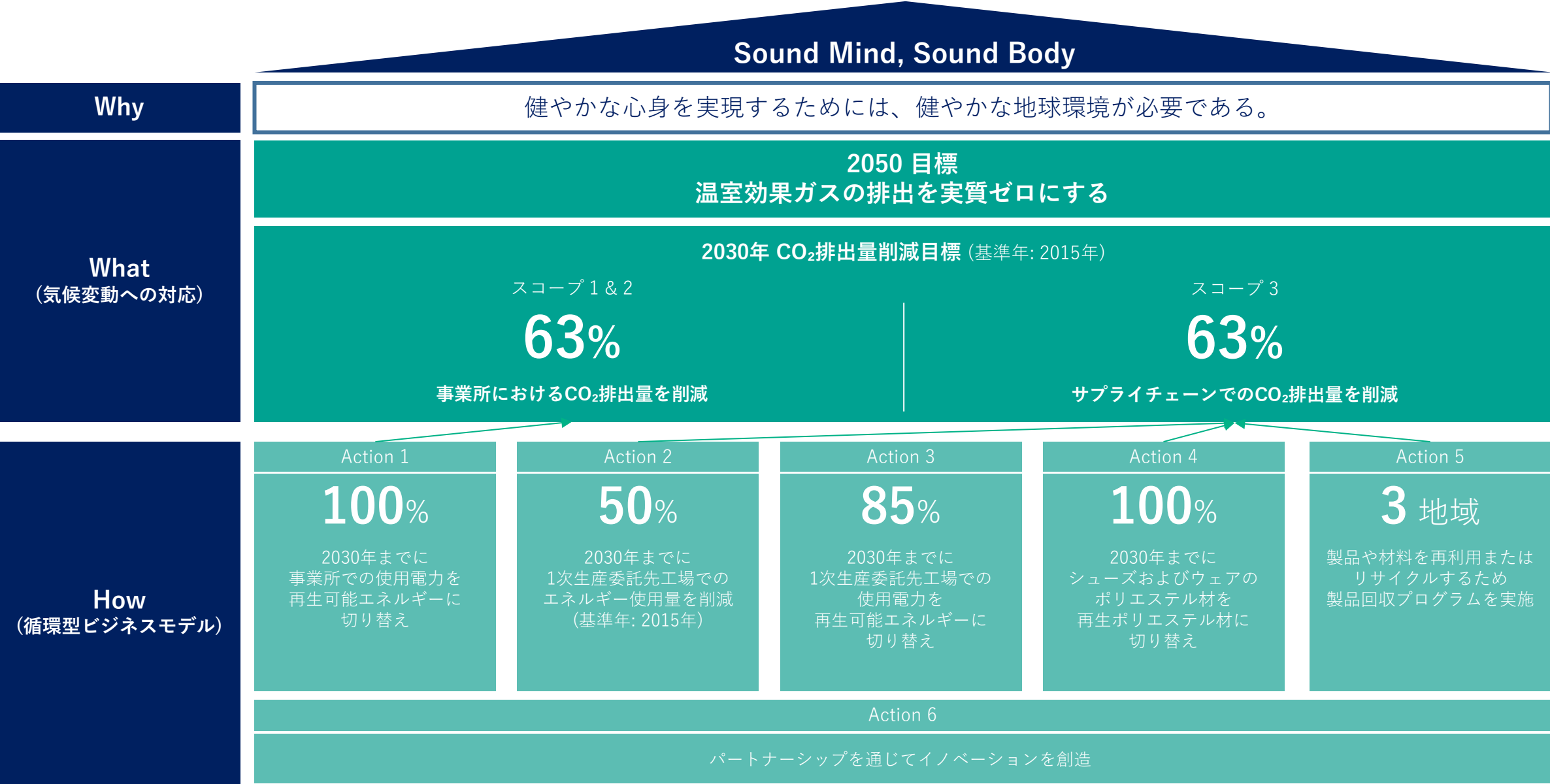
Sound Mind, Sound Body



A sound mind in a sound body
needs a sound earth.

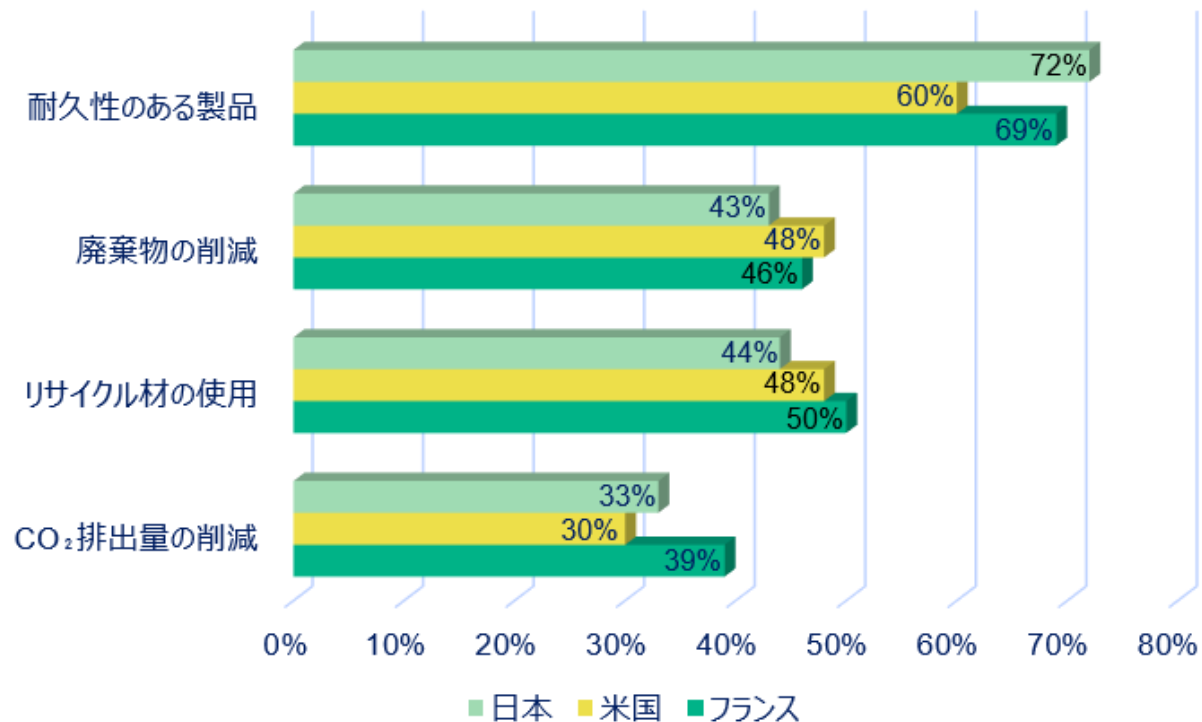


アシックスはスポーツができる環境をまもるため
CO₂排出実質ゼロ
気温上昇を1.5°C未満に抑えることを目指す

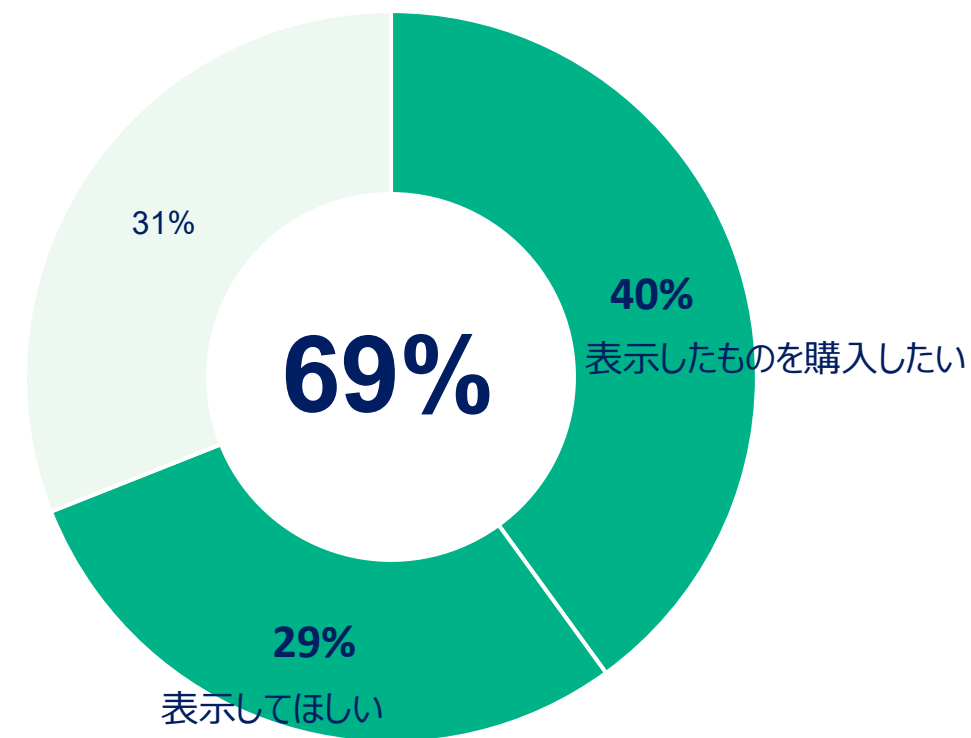


- スポーツブランドへサステナビリティの取り組みを期待している
- CO₂排出量を製品に表示してほしい・表示したものを購入したいランナーは69%

スポーツブランドへ期待する
サステナビリティの取り組み



CO₂排出量表示製品の購入意向
ランナー



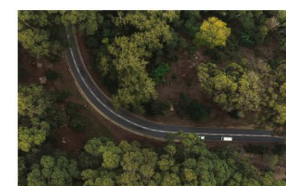
目的

- ・ **CO₂削減** 当社の2050年CO₂ネットゼロ / 2030年CO₂削減目標達成のため
- ・ **消費者認知** 将来世代の心身の健康のために、気候変動に取り組むブランドとしての認知向上
- ・ **法規制** 近い将来の法規制への対応準備
- ・ **社内自分事化** 各部門・個人のCO₂削減の役割分担・効果が可視化されることで、自分事化を進める



カーボンフットプリント表示を開始

ASICS では、温室効果ガスの排出量を製品ライフサイクルの各段階ごとに測定しています。ASICS 最高峰ランニングシューズの一足、GEL-NIMBUS™ 26 のカーボンフットプリントは次の通りです。



3. 輸送

製品ライフサイクルの各段階で行われる輸送:

- ・ サプライヤーから原材料調達
- ・ 工場から小売店へ製品納入
- ・ 返品
- ・ 廃棄物を処理施設へ運搬

GEL-NIMBUS™ 26 の輸送に関連して生じるカーボンフットプリントは、一足あたり **0.5kg CO₂e** です。



4. 消費

GEL-NIMBUS™ 26 の使用に関連して生じるカーボンフットプリントは、一足あたり **0.1kg CO₂e** です。

(マサチューセッツ工科大学 (MIT) の協力のもと、ASICS のシューケアガイドラインに基づいて製品使用時の排出量を設定しています。)



5. 廃棄

廃棄に関連するプロセス:

- ・ 使用済みシューズの廃棄
- ・ シューズ梱包材のリサイクル
- ・ 製造時に使用した材料の廃棄

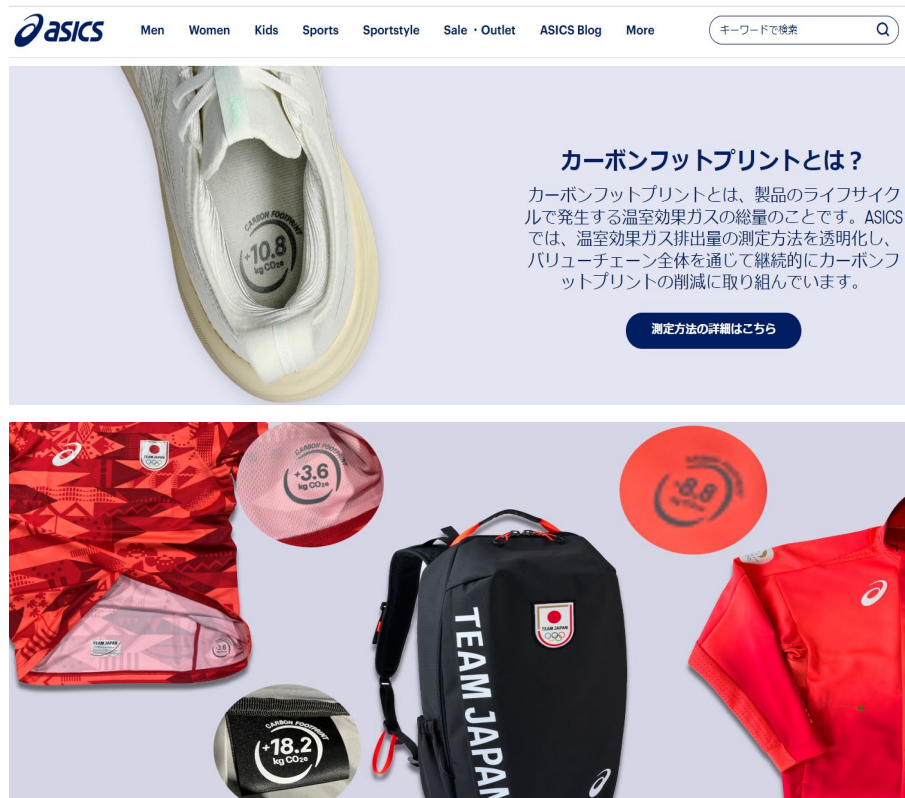
GEL-NIMBUS™ 26 の廃棄に関連して生じるカーボンフットプリントは、一足あたり **1.1kg CO₂e** です。

*ASICS の製品は世界中で販売されているため、廃棄関連によるカーボンフットプリントの算出には、業界またはグローバルレベルでの典型的なシナリオを使用しています。



表示方法

- **デジタル** 日本をはじめとする各地域のウェブサイト、ECサイト、ソーシャルメディア
- **製品** 製品への印字、シューズボックスへのステッカー貼付
- **店舗** 各製作物(POP、機能パネル等)
- **イベント** 協賛大会の当社のブース



課題

- ・日本国内の「カーボンフットプリント」の認知度の低さ
 - ・数値に紐づく開示情報量・準備物の多さ
- ⇒将来的には共通の計算ツールが必要だが、共通ツールでは反映しきれない、各社の削減努力を反映できる方法の模索
- ・グローバル/ローカルルールそれぞれの順守の難しさ（柔軟性が必要）

提言に対するコメント

- ・CFP表示に隣接させて必要な情報すべて掲載することは難しいため、webなど別媒体での開示も可能としてほしい
- ・数値自体への第三者検証を各製品行うのは負担が大きいため、算定手法に対して検証を受けることで数値自体の検証は求めないなど、柔軟な対応を希望

